

名称等	「身近にひそむ危険な生物 もしもの時の対処方法」及び 「間違ったくすりの使い方 していませんか？」 沼津市立病院 第26回市民公開講座の開催
実施日時	平成 30 年 2 月 24 日(土曜日) 13 時 30 分～
場所	沼津市立図書館 4F 視聴覚ホール (沼津市三枚橋町9番1号) 受講者数 100 名、入場無料
担当	市立病院事務局 医事課 直通 055-924-5100 内線 2121

1 内容

虫などに刺された時の対処は、時間が早ければ早いほど、生命への危険が少なく済みます。そこで、家庭にあるものや、その場ですぐにできる対処方法、病気の部分に直接塗ったり貼ったりして用いる外用剤について説明します。

また、薬の使用期限や保管方法、正しい塗り方など、日常生活の中で、ふと思う疑問にお答えします。

2 経緯・目的

春先は、気温の上昇に伴い、それまで越冬していた虫や蛇などが活動を始める季節です。公園や街中などの屋外のみでなく、家の中でも、気づいたら刺されていた。どんな虫に噛まれたか判らない。など、知らないうちに刺されたり、噛まれたりしていることもあり、中には激しいかゆみや痛みが伴うこともあります。

特に、子供は危険な虫と知らず触ってしまうこともあり、注意を促すことはもちろん、対処方法も知っておく必要があります。

また、塗り薬の効果を発揮させるためには正しく使用することが大切です。不適切な使い方や、自分の判断で量を変えたり、止めたりすると、症状の悪化を引き起こすことがあります。

3 影響・効果

市民公開講座を受講し、日常生活で虫などに刺された時の対処方法と塗り薬の使い方を習得いただくことで、受講者やその家族の方々に、虫刺されなどによる病気や更なる感染防止が期待できます。

4 特徴

当院は、「市民のために、共に歩む病院」を基本理念とし、広報活動の一つとして市民公開講座を開催しています。医療関係者ばかりでなく、一般の方も対象に講義を行い、専門的かつタイムリーな話題を提供しています。

受講者数 100 名まで、入場は無料です。予約は行っておりませんので、当日、直接会場へお越しください。